

蒲郡市民病院より培養表皮の製造を受託 白斑や難治性皮膚潰瘍などに対する自家培養表皮移植向けに提供

2019年4月8日

株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

富士フィルムの子会社である株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング（本社：愛知県蒲郡市、代表取締役：畠 賢一郎）は、蒲郡市民病院より、白斑や難治性皮膚潰瘍などに対する自家培養表皮移植（再生医療）の臨床研究※1に用いる培養表皮の製造を2019年4月より受託します。

当社は、国内初の再生医療等製品である自家培養表皮「ジェイス」などの開発で蓄積したノウハウと、確立したシステムを活かして、自社製品の開発のみならず、細胞培養や治験品開発などを行う再生医療受託事業に注力しています。2017年には、名古屋市立大学病院より、白斑や難治性皮膚潰瘍などに対する自家培養表皮移植の臨床研究に用いる培養表皮の製造を受託。また、本臨床研究の共同研究施設に蒲郡市民病院を加える再生医療等提供計画の変更届が、2019年3月に厚生労働大臣に受理されたことを受け、同病院からも培養表皮の製造を受託します。

蒲郡市は、2013年度に「蒲郡市ヘルスケア計画」を策定し、その基本方針として再生医療等のヘルスケア産業の育成・集積を掲げました。これまでに、蒲郡再生医療産業化推進委員会※2を設置するなど、「再生医療のまちづくり」の活動を積極的に推進。当社や蒲郡市民病院も、本活動に参画し、市民への再生医療の普及・啓発を行ってきました。また、蒲郡市民病院は、2018年に名古屋市立大学病院と「再生医療の実施に係る相互協力に関する協定」を締結。2019年3月末より白斑や難治性皮膚潰瘍などに対する自家培養表皮移植の臨床研究を開始しました。

当社は、本臨床研究に用いる培養表皮の製造受託をはじめ、「再生医療のまちづくり」の活動への継続的な参画により、再生医療の普及・地域社会へ貢献を目指します。

当社は、自社再生医療等製品の開発を加速させるとともに、臨床研究や製造などをサポートする再生医療受託事業を通じて、再生医療の産業化を進め、患者の生活の質（QOL）の向上へも寄与することを目指します。



培養表皮



培養風景

※1 蒲郡市民病院の臨床研究に関するお問い合わせ窓口

蒲郡市民病院 事務局 医事課 担当：清水、尾藤 電話 0533-66-2200（代表）

※2 蒲郡市が、「再生医療のまちづくり」の推進にあたって、市をあげてさまざまな事業を企画、運営していくことを目指して2015年7月に設立。蒲郡再生医療産業化推進委員会の構成メンバーは、委員長の蒲郡市長、蒲郡商工会議所、蒲郡市民病院、当社です。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞
株式会社ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング
経営管理本部 経営企画部 TEL 0533-66-2020